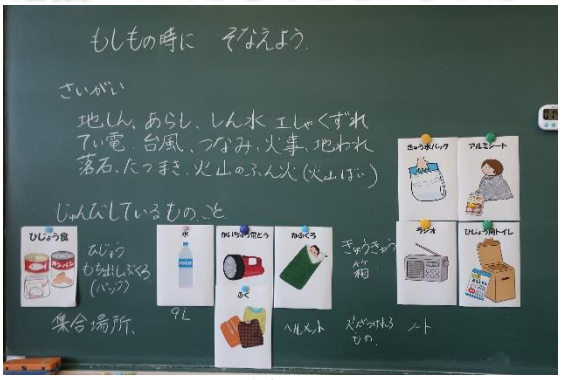
遊　歩　道

つつじが丘小
かわら版

令和５年６月２３日　第４号

「つつじふれ愛の日」6/17　参観および引き取り訓練　ありがとうございました



６月１８日（日）は「豊橋・学校いのちの日」。この日に合わせて、本校では、「つつじふれ愛の日」として、「いのち」について考え、「いのち」を守るための取り組みを行いました。たくさんのご来校ありがとうございました。ご家庭でも、いのちや防災について話題にしていただけたことと思います。

ここでは、「つつじふれ愛の日」に行った全校朝会での、校長先生の「いのちについてのお話」について紹介します。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

○「みなさん、グーを出してください。あなたは　いのちがいくつありますか？　指で示してください。」　の問いかけに、全校が人差し指を出しました。「いのちは、だれにも一つです。みんな平等です。ゲームのように、三つあるとか、ライフがあるとかありません。ましてや、生き返ることは、絶対にありません。」　子どもたちの表情は、真剣です。校長先生のお話が、心に響いている様子でした。

○コロナ禍の前は、校区防災訓練として地域の方たちと共に、起震車や水消火器、煙体験など、さまざまな防災に関する体験活動を「つつじふれ愛の日」に行っていました。来年度は、そのような体験活動ができるとよいです。

○「6月2日は、どんな日だった？」の問いには、「台風2号！」とすぐに反応がありました。まだ、記憶に新しい線状降水帯による大雨。豊橋市では400mm もの雨量があったことも、子どもたちに伝えられました。「自然災害には、ほかにどんなものがありますか？」の質問には、高学年が積極的に挙手し、「地震」「台風」「津波」「嵐」・・・と次々に答えていきました。

○「自分の身はだれが守りますか？」の問いには、一斉に　「自分！」の声が。

「そのために勉強したり、調べたりすることが大切です。今日は、いのちについて、ここにいるみんなで考える日です。1年生から6年生、先生、おうちの人、みんなで。そして、防災について、いのちについて、おうちの人とぜひ話してください。」

＊＊＊

つつじっ子のいいところを　耳にしました

❀「豊橋おはなしろうそくの会」の方より

いろいろな学校へ行きますが、つつじが丘小の子どもたちは、とても反応が素直ですね。お話がしやすく、とても楽しい時間です。

❀「のびるんdeスクール」講師の方より

子どもたちが活動に意欲的なので、つつじが丘小に来るのがいつも楽しみです。子どもたちとの触れ合いに、やりがいを感じています。

放課後「のびるんdeスクール」は、カルチャー、スポーツ、アカデミー等、さまざまな活動があります。登録料は無料、1回300円。保険は市が加入します。興味のある方は、市のホームページをご覧ください。